



第8回 ALSO プロバイダーコース in あいち小児保健医療総合センター

Advanced Life Support in Obstetrics (ALSO) とは、医師やその他の医療者が、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育プログラムです。

1991年にACLSとATLSに基づいて、ウィスコンシン州の一般診療医師二人がALSOを考案しました。1993年にコース権利は米国家庭医学会(AAFP)によって正式に認可され、現在全米では多くの分娩施設において、分娩に関わる医療スタッフがALSOの受講を義務付けられています。本プログラムは極めて高く評価され、世界的に普及活動が行われており、現在までに63カ国、16万人以上がプロバイダーコースを修了しています。

プロバイダーコースは二日間。レクチャー(講義)とワークショップ(実技訓練)から構成され、肩甲難産、胎位・胎向異常、吸引分娩、分娩中の胎児監視、分娩後危機的出血、妊婦の救急蘇生などを学ぶことができます。受講者は二日間の全日程を受講し、コース最後の筆記試験と実技試験(メカデリバリー)に合格するとAAFPより5年間有効の認定証を受け取ることができます。

日本では2008年11月に金沢で初のプロバイダーコースが開催されて以来、全国38の都道府県でコースが開催され、コース修了者は11,815名を越えています(2023年9月30日現在)。

今回、小児センターで7回目の開催となります。周産期医療へ積極的に関わりたい皆さまの受講をお待ちしています。

日 時 : 令和6年2月10日(土)、11日(日)
場 所 : あいち小児保健医療総合センター 地下会議室 他
対 象 : 医師、研修医、助産師、看護師
募集人数 : 15人(一部公募します)
参 加 費 : 40,000円(認定料込み)
主 催 : あいち小児保健医療総合センター
共 催 : NPO法人 周産期医療支援機構(ALSO-Japan)
申込方法 : 件名に「ALSO 受講希望」と記載して必要事項を記入の上、下記アドレスへお申込みください。
①氏名 ②ふりがな ③氏名のローマ字表記 ④所属病院 ⑤職種及び診療科
⑥役職(初期研修医、後期研修医、師長等) ⑦卒業年度(西暦) ⑧住所(郵便番号も記入してください) ⑨携帯電話番号(当日連絡がつくもの) ⑩PCメールアドレス

参加申込受付期間 : 令和5年11月13日(月) ~ 11月24日(金)
(先着順ではありません)

※【参加申込みに際しての注意事項】

- ① ご本人がPCメールでお申し込みください(携帯電話からのメールでは受付しません。)
- ② 希望者多数の場合は、職種・地域・施設バランス等を加味して受講決定させていただきますのでご了承ください。
- ③ 受講可否の通知は、11月30日までにお送りします。通知が着き次第、速やかに参加費をお振り込みください。振込先は受講可否とあわせて通知します。

申込先 : 〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目426番地
あいち小児保健医療総合センター TEL: 0562-43-0500(代)
E-mail: hayahiro@wb3.so-net.ne.jp (担当: 早川博生)